

## I 定期役員・幹事会開催

2月2日(土)(15:00~18:00)、大阪市:中之島プラザで定期役員・幹事会が開催されました。(写真1)

出席者: 12名全員(敬称略・\*新任幹事)

役員: 由良(会長)・増田(会長補佐)・阪本(会計)・相本(会計監査)

幹事: 酒井(特命)・\*松尾(特命)・青嶋(事業)・西村(渉外)・淨住(特命)

\*兵藤(特命)・宮崎(特命)・松永(広報)

定期役員・幹事会では、以下の二案について協議しました。

### 【議案1】: 第Ⅰ期・第4回懇談会に関する報告事項

- ・改造人事・改造組織について

今期事務局体制(会則組織上は 事務局長のみ 他3名は委嘱)

増田事務局長(兼)会長室長(会長席の 呼称は廃止)

阪本事務局長(代行)(兼)企画室長(局長補佐の 呼称は廃止)

淨住事務局員(兼)特命幹事(名簿・本部・舎生担当)

兵藤事務局員(兼)特命幹事(平成担当)

- ・第Ⅰ期通期会計収支について

- ・関西慶應寮和会新聞について

- ・役員幹事/有資格者/参加実績者 各種名簿 & 定例懇談会案内用メルアド/プロフィール 各種一覧について

### 【議案2】: 第Ⅱ期・第5回懇談会に関する決議事項

- ・日時: 2014年5月17日(土)

- ・場所: 奈良方面 古都散策(テーマ: 癒す・論ず など)

- ・内容: 酒井幹事(特命)・阪本役員(事務局・企画)・青嶋幹事(事業)を中心に遅くとも 本番前1~2か月を目途に 原案を稟申する。  
もしタイミングが合えば 講話・卓話を併催する。

定期役員・幹事会の終了後(18:00~)、新年会を中之島プラザのレストラン <コスモ>で開催しました。(写真2)今回から、幹事会に新たに参加して頂いた松尾幹事と兵藤幹事を囲み、今年のイベント案や前回好評だった宝塚歌劇等について、アルコールを飲み交わしながら、話合いました。

最後に、今年の関西慶應寮和会の健闘を誓い合い閉会としました。



写真1.定期役員・幹事会



写真2.役員・幹事新年会

## Ⅱ OFF TIME

今回は、酒井幹事(昭和42年 法学部法律学科卒)にインタビューしました。酒井さんは、57歳で最初の会社を早期退職、悠々自適の生活に入り人には(いいね!!)と言われながらも3週間で退屈、再就職支援会社にキャリアカウンセラーとして再就職、66歳から契約社員になり、現在は声がかかればアルバイトをされているそうです。

子供は三人おられ、長男は東京、長女はニューヨーク、次男は奈良で別居とのこと。現在奈良で夫婦二人暮らし(孫なし)大阪(天王寺)東京(新宿)に別宅のマンションがあり、退職後は、適当に居場所を転々とされ、<夫婦互いに干渉せず>とのモットーで生活を楽しまれているとのことです。

従ってアルバイトのない日が OFF-TIMEということになりますが、現在は毎日が日曜日(OFF-TIME)で、仕事があれば喜んで出かける生活をされています。ご自身では昔は貧乏暇なしと思われていたそうですが、現在は”貧乏暇あり、趣味なし”で暇をつぶすことに四苦八苦すると苦笑いされています。



写真3. セントアンドリュースでのゴルフコンペ

幸い今のところ 健康にも問題なく医者とも無縁で、来年古希を迎えるに当たり、今後は知力よりも体力維持が大事と考え毎日腕立て伏せ400回(スゴイ!!)を日課とされています。また外資系の会社に勤めておられましたが、英単語が15年も過ぎると単語が全く出てなくなりアルツハイマー防止のために、先月から毎日4単語を覚える努力をされているとのこと。

そのような毎日で特に趣味と言える趣味はないと謙遜されていますが、一日暇を潰してくれる健康的なゴルフは誘われれば断らない事にされているそうです。幸い友人には恵まれ、小学校、中学校、高校、大学、会社時代の友人がそれぞれ入れ替わり声をかけてくれるとのこと。

特に、毎年友人(中学・高校・大学・会社時代総勢20名以上)の方々とタイ国チェンマイの11月ゴルフ旅行に出かけておられます。寄宿舎時代の同期仲野さん、後輩の松尾さんも常連参加者です。昨年は11日連続11回ゴルフを堪能されたとのこと。3年前には友人総勢4名(仲野さんも一緒)でエジンバラを旅行、セントアンドリュースのオールドコースでゴルフをしたことが良い思い出として残っているとのことです。(写真3)

絵の心、歌・詩の心、楽器の心、いずれも才がないのが悲しいとのことですが、今後はボケないように英単語を覚えて脳細胞を鍛え、倒れないように腕立て伏せを日課に、まずは 足腰のしっかりした70代を迎えたいと力強く結ばれました。

最後に、暇を持て余している皆様には何かをするときは声をかけて欲しい とおっしゃっています。

また現役で働いている皆様で退職が近い人は、①まずは次の仕事を見つけましょう ②趣味を見つけましょう。まだまだ現役の人は、”頑張って” 貧乏暇なしを楽しんでください。 と、我々現役組にも貴重なアドバイスを頂きました。(写真4)

### Ⅲ 編集後記

記者は正月1月2日に、昨日妻の実家からの帰途、東京国立競技場にて、学生ラグビー選手権を観戦してきました。(ラグビーファンなので正月恒例)

第2試合は激戦予選リーグを勝ち上がってきた慶應と、対抗戦リーグ覇者の帝京大学。惜しくも、帝京45－慶應14(2トライ)とで負けてしまいました。対抗戦では、0－75と大敗した強敵だけに苦戦を予想していましたが、やはり帝京大学メンバーは強い、でかい(社会人ラグビーの体格でした)前半戦7－10で折り返し、後半直後のチャンスをものに出来なかったのが惜しかったです。今年度リーグ覇者の帝京大学に対して善戦したと思いますので、来シーズンが楽しみです。

(写真5)は、後半の慶應2トライ目直前のシーンです。

さて、今回のOFF・TIMEで酒井さんにインタビューしたところ、現役後の生活の楽しみ方について様々な有意義なアドバイスを頂きました。

その楽しみも一朝一夕で得られるものではなく、現役時代の準備が不可欠だと再認識しました。有難うございました。

また、今回の定期役員・幹事会の席上、増田会長補佐より、永続きする各種OB会は以下の三点が顕著である旨披歴がありました。

- ①記憶のため、実施の記録が残されていること  
(案内状・礼状・資料レジメ・記念写真など)
- ②会計数値が関係者に公明正大であること  
(略式収支報告など)
- ③役員幹事と会員の間に隠し種がないこと  
(クリアー・リリースに関しての稟申制度など)

関西慶應寮和会も永続性のあるOB会とするためにも、これら三点を肝に銘じて活動していきたいと思います。

今年も皆で知恵を絞り、楽しく有意義な年間2回のイベントを予定していますので、皆様のご参加・ご協力を宜しくお願いします。

以上



写真4. 二次会にて 酒井さん中心に盛り上がる



写真5. 大学ラグビー選手権準決勝(1/2) 慶應vs帝京